

Vol.200

NATIONAL INSTITUTE OF TECHNOLOGY (KOSEN), NAGAOKA COLLEGE
KOSHI-DAI GAKUEN DAYORI



高志台

学園だより

高志台 (こうしだい)

古代、新潟県を含む日本海側の一帯は、“こしのくに” (越の国・古志の国・高志の国) と呼ばれていました。
学生に高い志をもってほしいとの願いと歴史上の地名とを関連させて学校のある台地を「高志台 (こうしだい)」と命名しました。

CONTENTS

入学おめでとう	02
新入生を迎えて	03-04
新入生学級担任からのメッセージ	05-06
新入生のための施設紹介	07
2022行事予定	08-09
学生会長・寮長から新入生へのメッセージ	10
学生会役員紹介、学生会役員からのメッセージ	11
各クラブから一言メッセージ	12-13
特集 新規事業・教育プログラムの紹介	14-15
TOPICS	16
令和4年度第1学年入学者選抜実施報告	16



独立行政法人国立高等専門学校機構

長岡工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Nagaoka College

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888 <https://www.nagaoka-ct.ac.jp/>

入学おめでとう

校長 小林 幸夫

新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。保護者の皆様のお慶びもひとしおのことと、教職員一同心からお祝い申し上げます。

本日ここに保護者の皆様のご列席をいただき、長岡工業高等専門学校令和4年度入学式を挙行できますことは、この上ない喜びとするところであります。本日晴れの入学式を迎えられた新入生、専攻科生の皆さん、そして保護者の皆さん、本当におめでとうございます。長岡高専は皆さんを心から歓迎いたします。

新型コロナウイルスの影響により、縮小した形での式となりましたが、皆さんへの祝意に変わりはありません、ご理解をいただければ幸いです。

本校は、昭和37年に、機械工学科2学級、電気工学科、工業化学科の三学科でスタートし、昭和43年に土木工学科新設、平成2年に機械工学科1学級を電子制御工学科に改組、平成6年に工業化学科を物質工学科に改組、平成7年に土木工学科を環境都市工学科に改組することにより、社会や産業界の期待に応えるべく、時代に即した工学教育を実践してきました。

専攻科については、平成12年に設置され、電子機械システム工学専攻、物質工学専攻、環境都市工学専攻の3専攻体制となっております。

高専の大きな利点は、全国51校の国立高専が独立行政法人国立高等専門学校機構のもとに置かれ、高専での教育が全国統一的に実施されているところにあります。どこの高専を卒業しても、高専の卒業生には、一定の高いレベルの専門分野の学力や知識を有することが保証されています。このことが、産業界や大学から高専生が高く評価されている点であります。長岡高専に入学した皆さんは、全国水準の教育環境で学ぶことから、ここで身につける学力はもちろん全国レベルであることとなります。さらに長岡高専では、国際社会に通用する教育や、地域社会に貢献できる教育にも力を入れています。長岡高専で学ぶことに誇りと自信をもって、勉学に励んでもらいたいと思います。

本校では、「人類の未来を切りひらく、感性ゆたかで実践力のある創造的技術者の育成」という教育理念の下に、寮生活や課外活動等を通じて、全人教育を行い、みなさんが豊かな社会性と人間性を併せ持つ、実践的・創造的技術者に成長するため、精一杯のサポートをします。

新入生の皆さん、本日から5年間の高専生活が始まります。課外活動や地域活動にも積極的に取り組んでください。友人、先輩、先生方、外国からの留学生、地域の方々との多くの輪の中で、充実した学校生活を送ってください。そして、幅広い教養と高い倫理観、確固たる専門知識を身につけ、期待に応えるよう、大きく成長してもらいたいと思います。

ところで、『ノンちゃん雲に乗る』を書いた日本の児童文学作家・翻訳家の石井桃子さんをご存じでしょうか？石井さんの言葉に、

『子どもたちよ

子ども時代を しっかりと

たのしんでください。

おとなになってから

老人になってから

あなたを支えてくれるのは

子ども時代の「あなた」です。』

というものがあります。

私は、この言葉が好きです。これをもじって、

『入学生たちよ

高専時代を しっかりと

たのしんでください。

おとなになってから

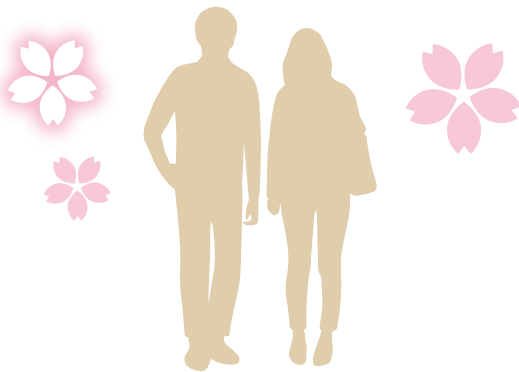
老人になってから

あなたを支えてくれるのは

高専時代の「あなた」です。』

という言葉をご君たちに贈ります。

皆さんが、社会の課題を解決する実践的・創造的技術者になるための基礎を、ここ長岡高専で築くことを大いに期待し、私のお祝いの言葉とします。



新入生を迎えて



さあ～これからが スタートです！

副校長（総務主事） 鈴木 秋弘

入学おめでとうございます。皆さんそれぞれが、夢・希望をもってこの「高志台」に来てくれたと信じています。

フォード・モーター創業者のHenry Fordは、“人が集まる”ことが始まりであり、人が一緒に居ることによって進歩があり、人が一緒に活動することが成功をもたらす”と言っています。今、この高志台に、県内各地、県外さらには海外からも学生が集まりました。この先、皆さんと一緒に居て、共に活動することで何が起り、達成されるのか？ ワクワクしています！そして、長岡高専には、通学生、寮生さらにアパート住まいの学生など、大学に似た雰囲気・環境が見られます。今年1月からプレオープンの国際寮は、通学距離に関係なく入寮可能で、日本に居ながらグローバル体験も可能です。さらに、高志台を抜け出して市中に足を運べば、4大学1高専（長岡技術科学大学・長岡造形大学・長岡大学・長岡崇徳大学そして、長岡高専＋長岡商工会議所・長岡市）の拠点であるNaDeC BASEがあります。ここでは、テクノロジーだけでなく、デザイン、経済、看護・医療など様々な異分野のバックグラウンドをもつ学生との出会い・繋がりを作ることができます。そして、学んだことを行政や地域社会で実践するチャンスもあります。「学び」は学校の中でも・外でも・いつでも・どこでも可能です。その「学び」をどこかで試してみませんか。それが「経験」となり、皆さんの「目標・夢」の実現、「イノベーション」創出につながります。皆さんが集まった、長岡・高志台には無限の可能性を知ってください！



夢の実現を目指して 一日々の努力を大切に

副校長（教務主事） 村上 能規

入学おめでとうございます。新入生の皆さんはこれからの高専生活への期待と不安が入り混じった気分かもしれません。高専は5年一貫教育であり、専門教育を早い時期から学ぶことが出来ます。実験・実習が多いのも特徴です。また、コンテストが多く、他高専の学生たちと技術を競い合う機会に恵まれています。さらには、校内に留学生が多く、海外派遣研修もあり国際的な雰囲気も味わえます。最近は、地元企業とコラボして地域活性化のための活動も盛んです。我々はこのように実践的な教育を提供することで皆さんが社会で重要な役割を担う人材となることを願っております。では、皆さんはそれ以外の自由な時間をどう過ごせばよいのでしょうか？

実は簡単ようで難しいことなのですが、大切なのは日々の地道な努力です。1日に1つ、自分の欠点を変える、そういう努力を毎日、繰り返すことで、気が付くと出来るようになる、出来なくても工夫ができるようになります。小さな努力が大きな夢の礎になります。夢は大きく、その実現のための努力は惜しまず、未来へ邁進してください。



自ら考え行動する力を

校長補佐（学生主事） 新井 好司

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんはこれから10代後半を高専の学生として過ごすことになります。この時期は、今後の人生に大きな影響を与える重要な時期です。高校ではなく、高専を選んだ皆さんには、卒業する時に高専に来て良かったと思える有意義な学生生活を送ってもらいたいと思います。そのために大事なことは、自ら考えて行動する力を養うことです。高専では授業以外にも、部活動は勿論のこと、プレバや海外交流などの高専ならではの活動も多くあります。ただ、これらの活動に参加するためには、ただ待つのではなく、自ら積極的に参加して行動する必要があります。これは勉強においても同様です。この力は社会にでても重要な力です。高専はエンジニアを養成する学校ですが、指示されないと動かない、指示した事しか出来無いエンジニアは当然必要とされません。皆さんには高専でこの力を養い、有意義な高専生活を過ごして、社会にでてもエンジニアとして社会に貢献できる様な大人になってもらいたいと思います。



本校の学生寮について

校長補佐（寮務主事） 市村 勝己

ご入学おめでとうございます。新入寮生の皆さん、長岡高専の学生寮へようこそ。本校には約60年の歴史のある高志寮をはじめとし、清花寮、悠和寮という3つの寮があります。悠和寮（国際寮）は昨年度竣工したばかりの建物です。全国51校の国立高専のうち国際交流の盛んな高専に建設が認められ、本校を含む17校の高専が選ばれました。17校が同じ建築仕様のシェアハウス型の全室個室（68部屋）です。本校では今年1月に開寮しました。

今年度からは長岡市内の学生でも国際交流活動に積極的な学生は、入寮の申込が出来るように規則を変更しました。留学しなくても、寮や学校で異文化体験・国際交流が可能です。現在は、全学年のうち約3割の学生が寮で生活していますが、来年度以降、寮の収容能力は全学生数の4割近くとなります。このように学生寮の生活・学習環境は年々整備され進化し、皆さんの受け入れを待っています。

新入生を迎えて



なりたい自分を想像する

校長補佐（専攻科長） 荒木 秀明

入学おめでとうございます。専攻科の皆さんには、研究の良きパートナーとして、また、本科生の良き先輩として、活躍を期待しています。すっかりオンライン学会も定着し、旅費の心配なく、各分野の世界的な研究者とともに国際会議に参加し、最先端の研究に触れることや自らの成果を世界にアピールすることが容易になりました。ぜひ、そんな国際舞台での研究発表に挑戦してもらいたいと思います。また、専攻科では、研究だけでなく、分野横断の演習など様々な機会が用意されています。Walt Disneyの言葉にIf you can dream it, you can do it.*があります。実現したい未来、なりたい自分をどこまでリアルに想像できているでしょうか。専攻科2年間の研究や様々な挑戦を通じて、よりリアルに想像できるために必要な力を一つ一つ獲得する機会としてもらえると嬉しいです。（※The Official News Site for Disneyより）



国際経験とエンジニアリング

校長補佐（国際交流担当） 青柳 成俊

科学と技術の知識を応用し専門的スキルを備えたい、そして世界に貢献したいと考えて入学された方も多いと思います。本学は工学教育を柱としますが国際コミュニケーション教育にも力をいれています。Engineeringという分野は、国内（地域）と海外（世界）の区別がないので、技術科学と国際コミュニケーションはペアと言ってよいでしょう。本学にはマレーシア、タイ、モンゴル、シンガポール、ロシア、フランス、フィンランド、メキシコに協定校があります。これら協定校への海外派遣や留学制度があり、また英語研修や海外教育機関とのオンライン交流も多数用意されています。キャンパスには20名程度の留学生も在籍しています。在学中に多くの国際経験を積んでみてください。Engineeringを別の視点から考えることができると思います。

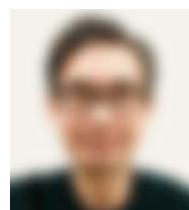


Knowing, Doing, Being

校長補佐（次世代教育推進担当） 外山 茂浩

みなさんは、「Knowing, Doing, Being」という言葉を知っていますか？ これは、100年以上の歴史があり世界で最も権威のある大学の一つ、ハーバード大学の「特色ある教育」のスローガンです。その教育目標は「世界を変革するリーダー

の育成」です。知識（Knowing）に偏った学びだけではダメで、まずは一歩踏み出してやってみる実践力（Doing）と、何のために、誰のために、どうなりたいかといった価値観、信念（Being）をバランスよく身に付けることが必要とされています。長岡高専にも、「特色ある学びの機会」が数多くあります。将来どうありたいかを友人たちと問いながら（Being）、必要な知識を身に付け（Knowing）、まずは第一歩を踏み出してみましょう（Doing）。



常識を発達させよう

校長補佐（研究推進担当） 村上 祐貴

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。ようこそ長岡高専へ。これから皆さんが学ぶ工学は、人々の暮らしを豊かにする物や仕組みを創造するための知識や技術です。長岡高専の研究力は国立51高専の中でもトップクラスであり、最先端の専門知識や技術に触れることが出来ます。一方で、高いレベルの専門知識や技術を修得するのみでは、イノベーションを起こすことはできません。問題の本質を的確に捉え、ニーズを理解する力が必要です。相手の言葉に耳を傾け、当事者意識を持って課題に向き合う、「共感」がイノベーションの原動力です。共感力を高めるために常識を発達させましょう。長岡高専の学生数は世界人口のわずか0.000014%。世界は広いです。高専で磨いた専門知識や技術を羅針盤として、世界へ飛び出し、見聞を広げましょう。長岡高専にはそのチャンスが沢山あります。



行動力

校長補佐（高専国際化推進担当） 占部 昌蔵

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。長岡高専は、現在、多くの国の学校と交流を行っています。いわゆる普通の高校に比べれば、留学生と交流をする機会は多いです。今は日本を出て行く機会は少ないですが、長岡高専キャンパス内で留学生と交流をする機会は充分にあります。新しい一歩を踏み出してみませんか。

長岡高専に入学して数ヶ月は、本校に慣れるのに苦労するかもしれません。何か分からない時は、自分から尋ねてみましょう。なぜこんな事をお話するのかというと、皆さんが長岡高専で有意義に過ごしていくには行動力が大事だと思うからです。昨今は、色んな場面で結果を求められますが、失敗を恐れず何事にも挑戦する心を持ってほしいと思います。あと、周りをあまり気にしないようにしましょう。自分の中に、ブレない心を持てるようになると、行動力のある人になっていくと思います。

新入生学級担任からのメッセージ



入学おめでとう

1年1組担任 鈴木 覚

入学おめでとう。この数ヶ月間、みなさんの最大の関心事は、目の前の入学試験、そして高専入学だったかと思います。

でももう試験は終わりました。入学も果たしました。今後は、目の前の事にとらわれていた視線を、より大きいもの、より遠いものへと向けてみましょう。私がみなさんに目を向けてもらいたいと思っているのは、歴史です。さまざまな歴史がありますが、二つだけ取り上げるとすると、まず一つ目は長岡高専の歴史です。1962年4月1日の設置からちょうど60年が経ちます。学生と教職員が一緒になって、学校生活を途切れさせることなく営み続け、その歴史をつくってきました。二つ目は、もっと大きく、人類の歴史です。人類は誕生から数百万年の歴史、人類が生み出した文明は数千年の歴史をもっています。高専の歴史にしろ、人類の歴史にしろ、どちらも途切れることなく続いてきたからこそ、今があります。みなさんが日々生きていることは、それだけで、生命体としての人類の営みの継承を意味します。また、これから高専で生活することは、高専の歴史の継承であり、そこでの勉強は、人類の知的な営み、人類の知的遺産の継承、という意味をもちます。一緒に歴史をつないで行きましょう。



入学によせて

1年2組担任 土田 泰子

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる高専での生活は、みなさんの人生の中で、学校と社会をつなぐ大きなステップとなるものです。そして、将来社会で活躍できるようになるためには、知識や技術に加えて、「うまくできた経験」や「失敗した体験」を持つことが、とても重要です。「うまくできた経験」は、自分自身への肯定感を高め、自信や次の挑戦への意欲につながります。「失敗した体験」は、問題点を分析して行動を見直すチャンスを与えてくれます。キーワードは「主体性」です。何かトラブルがあっても、自分には関係ない、と思っていると、そのトラブルは解決しません。うまくいかないことに対して、自分が関係していることだととらえ、自分がすべき行動や、自分に求められているミッションを見つけ出すことが最初の一步です。続いて、そのミッションをどうやったら成功させられるのかを考えます。最も重要なのは、考えたことを行動に移すことです。行動に移すには、少し勇気がいるかもしれません。一人

では難しいときには、仲間と一緒に取り組めるとよいですね。「やらされている感」を感じたときには、「これはミッションだ!」と気持ちを切り替えて取り組み、一緒に経験や体験を重ねていきましょう。



入学おめでとうございます

1年3組担任 野澤 武司

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんは高校ではなく高専を選んで入学しました。自分の適正を考えて、

あるいは、将来のことを考えてそうしたのだと思います。その思いを大事に、勉強頑張ってください。専門科目の勉強だけでなく一般科目もしっかり勉強して人間としての幅を広げる教養も高めてほしいと思っています。ただ、高専の5年間は高校3年間と比べ長く、高校のように2年生が終わったらすぐに進路を決めてそれ为目标にして頑張るということがまだ先の話であるため、中級学年では勉強に対する意欲が低くなりがちです。低学年のうちから自分で目標を立てる、もっと良いのは勉強自体を楽しめるようになって意欲を高く保ち続けてほしいと思っています。もちろん、高専は勉強するだけの場所ではありません。友人や先生方との普段の関わり、クラブ活動や学園祭、体育祭などの行事などを通して、人間的に成長していったほしいと思っています。友人や先生方との関わりやクラブ活動を通していろいろな人がいることや人を思いやること、人と協力することの大切さを経験したり、学園祭、体育祭などの行事を通して役割を果たすことの大切さなどを感じてほしいと思っています。勉強やそれ以外のことを経験して、5年後長岡高専を卒業する時にたくましく成長した君たちを見られることを期待しています。



新入生のみなさん

1年4組担任 堀口 真利子

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

気がつくと、春の花々を楽しむ季節となりました。社会のありようも、人との関わり方も、人の心のかたちも、あらゆるものが大きな変化を余儀なくされましたが、こうして季節は確実に移り変わっています。日々変化する、その歴史の「瞬間」に、当事者の一人として立ち向かい、自分や社会を深く客観的に見つめる姿勢をもつことが大切なのではないのでしょうか。

さて、皆さんは、大きな期待を胸に新たな扉を開いたことと思います。5年間のうちに、多くの人と出会い、多くの発見に感動し、新たな自分を発見するかもしれませんね。長い高専生活、時には立ち止まることもあると思います。しかし、その期間は決して無駄な時間ではありません。自分を見失うことなく客観的に見つめる姿勢を持つことで、その時間を意味あるものにし、やがては次に繋がる大きな力になっていきます。

「一つの扉を開けて満足してはいけない、その先にある扉を恐れずに開けてみなければならぬ」ということを私は学生時代に恩師から教わりました。最後となる扉はないはずなのです。目の前に現れるどんな扉をも開ける勇氣と探求心を大切にしてほしいと願っています。

ご入学おめでとうございます。

1年5組担任 中山 雅友美

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

新たなキャンパスライフに期待で胸を膨らませている人も多いと思います。一方で、希望と不安が入り混じっている人もいるのではないのでしょうか。長岡高専には、忙しい中でも上手に時間を作り、興味のあることを見つけて学び、様々なことに挑戦をする学生が多くいます。やりたいことをしっかり楽しんでいるようです。私もそんな学生から刺激をもらえるので、毎日がとても充実しています。そんな皆さんの先輩方も、入学当初は多少の不安を抱えていたことでしょう。初めは慣れないこともあると思いますが、早く皆さんがこの学校を楽しめるように、担任として少しでもサポートできればと思います。ぜひ、興味のあることを自由に探求しながら、それを一緒に楽しむ友達や先輩、もしくは先生を見つけてみてください。先輩たちに負けないくらい、この学校を十分に満喫してほしいと思います。

時が経ち皆さんが長岡高専を卒業するとき、持てないくらいの固有の財産をたくさん抱え、次の道へ歩み出されることを心から願っています。これから5年間、実りある豊かな毎日をお過ごしください。

第1学年学科クラス担任

本校では平成25年度まで入学学科ごとにクラス編成をしていましたが、平成26年度入学生から、第1学年に限って、全学科の学生の混合クラス編成を行っています。全学科共通科目の授業は混合学級のクラスで、専門科目の授業は各学科に分かれて行っています。第2学年からは所属学科によるクラス編成になりますが、最初の年に自分の所属学科にこだわらずに築いた交友関係は、あらゆる面で役に立つことが期待されます。

第1学年における混合学級の導入に伴い、1組から5組の学級担任（一般教育科教員）のほかに、学科クラス担任を設けています。学科クラス担任とは、1年生が学科別の編成になって専門科目の学習をする際に、その支援窓口となる教員で、各専門学科の教員が担当します。

令和4年度第1学年の学科クラス担任は次のとおりです。



機械工学科
大石 耕一郎



電気電子システム工学科
薦 将哉



電子制御工学科
佐藤 拓史



物質工学科
田崎 裕二



環境都市工学科
陽田 修



新入生のための施設紹介

「学生相談室」をご利用ください

学生相談室長 猪平 直人

長岡高専「学生相談室」は、組織の名前でもあり、場所の名前でもあります。組織としての「学生相談室」は、室長1名と、一般教育科・各専門学科から6名の教員相談員（内1名は副室長を兼ねる）、看護師1名、学外専門相談員（カウンセラー）2名の計10名で構成されています。場所としての「学生相談室」（左上写真）は、2号館1階保健室の隣にあります。保健室で予約した上で、学外専門相談員との面談（週3日、一人1回50分）を受けることができます（保護者も学生に関する内容であれば利用可能です）。また、その他の相談員に相談することや、電話やメールで相談することも可能です。詳しい相談方法は、本校HP（<https://www.nagaoka-ct.ac.jp/counseling/top/>）に掲載されています。勉強、人間関係、心身の不調など、学校や学生の生活に関わることなら、どんなことでもご相談ください。相談の秘密は厳守され、本人等の了解を得た上で問題解決のお手伝いをいたします。

「誰かに相談したい」、「ちょっと話を聞いてほしい」と思ったら、学生相談室へ。

総合情報処理センターでできること

総合情報処理センター長 竹部 啓輔

総合情報処理センターでは、長岡高専のネットワーク全体を管理しています。これによって、皆さんは校内や寮などから様々なネットワークサービスを受けることができます¹⁾。学生全員にメールアドレスが配布され、そのメールの送受信を、インターネットを利用して遠隔地から行うことができます。個人のパソコンでマイクロソフトのOffice（WordやExcel、PowerPointなど）やVisual Studioのような開発環境を利用することもできます。

センターには3つの端末室があり、学生用のパソコンとして第1端末室と第2端末室にそれぞれ48台、第3端末室に20台が設置されています。端末室は、授業の無い空き時間や昼休み、放課後に一部開放していますのでご利用ください。

また、センター内には大型プリンターがあり、学会発表や専攻科特別研究発表会、本科の卒業研究発表会など、研究発表用のポスター印刷に使われています。

どうぞ、当センターを活用し、有意義な高専生活を送ってください。

1) <https://www2.st.nagaoka-ct.ac.jp/>

図書館を活用しましょう

図書館長 永井 睦

図書館は、皆さんが「考える」ために役立つさまざまな環境を用意しています。

2階の閲覧室では、小説、新書、学習参考書、専門図書など11万冊以上の蔵書が利用できます。英語多読コーナーにある難易度別7000冊を超える図書は英語力を養うための絶好の教材です。1階では、自学自習の場として、ブラウジングコーナー、グループ学習室、学習コーナーが利用できます。また情報検索室では、豊富な種類のデータベース、電子ジャーナルが利用できます。

課題やレポート作成などを専攻科生が個別指導する図書館学習支援制度は、図書館HPからも申し込めます。また、学生会図書委員会と共同で、大型書店でまとめて図書を購入する「ブックハンティング」や広報誌の発行などを通して図書館の活動に直接参加することができます。

図書館は皆さんの高専生活が充実したものになるように応援しています。ぜひ活用してください。

学内で国際交流活動に参加しませんか

地球ラボ室長 平井 誠

図書館1Fにある『地球ラボ』では誰でも気軽に訪れることができ、学科、学年、国を超えた異文化交流が行えます。昨年度も残念ながらコロナ禍のため、海外協定校からの学生の訪問はありませんでした。しかし、ロシア、シンガポール、メキシコ、モンゴルの学生と遠隔で交流を行っています。特に、メキシコの交流では、学生は地球ラボに集まって、海外の学生に楽しんでもらえる企画を考えました。長岡高専には、海外からの短期留学生や訪問者以外に、7ヶ国からの正規留学生がいます。昨年度は、英会話教室、ハロウィン & クリスマスパーティー、スポーツ交流会、茶道体験などを通して、日本人学生と留学生が交流を深めました。この他にも、全学年の学生が参加できる『国際関係学演習』という授業形式の活動があります。この授業では、クイズやゲーム、話し合いなどを通じて、留学生と日本人学生が互いの立場やそれぞれの違いを認め合い、交友関係を深めていくことを目的としています。また、それに繋がるStudent Ambassador活動も支援しています。学生の皆さんが将来、広い視野を持ったエンジニアになれるように笑顔でサポートしますので、是非一度、『地球ラボ』に足を運んでください。



新型コロナウイルス感染症に伴う社会情勢等から、行事予定は変更となる場合があります。
各種学校行事は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら実施しています。

4月

- 1日(金)～4日(月)……春季休業
5日(火)……入学式
6日(水)……前期始業式 専攻科履修ガイダンス
課外活動報告会 学生会行事
7日(木)……学科前期授業開始
専攻科第1学期授業開始
7日(木)～8日(金)……学科1年研修



入学式

5月

- 7日(土)……専攻科推薦選抜
10日(火)……学科第2学年合同保護者会
11日(水)……学科第3学年合同保護者会
12日(木)……技術協力会企業ガイダンス
13日(金)……専攻科推薦選抜合格発表
17日(火)……学生会行事
19日(木)……防災訓練
25日(水)……インターンシップガイダンス①



文化競技会

6月

- 1日(水)……開校記念日
3日(金)～9日(木)……学科1～3年前期中間試験
9日(木)……歯科検診
10日(金)……専攻科第2学期授業開始
11日(土)……専攻科学力選抜
22日(水)……専攻科学力選抜 合格発表
25日(土)……学科第1学年合同保護者会
25日(土)～7月18日(月・祝)
……関東信越地区高等専門学校 体育大会
本校開催：
6月25日(土)、26日(日) 野球
7月9日(土)、10日(日) 陸上競技



寮祭

7月

- 26日(火)～8月1日(月)……前期末試験

全国高専体育大会
バスケットボール部

8月

- 1日(月)……インターンシップガイダンス②
10日(水)……午後：オープンキャンパス準備
11日(木)～12日(金)……オープンキャンパス
13日(土)～9月28日(水)……夏季休業
20日(土)～9月4日(日)……全国高等専門学校体育大会

全国高専体育大会
水泳部

9月

- 15日(木)～28日(水)……学科1～4年保護者会
26日(月)～29日(木)……4年見学旅行
27日(火)……3年工場見学
29日(木)～30日(金)……特別授業日
30日(金)……専攻科フォーラム



体育祭

10月

- 3日(月)……後期始業式 課外活動報告会
4日(火)……学科後期授業開始
専攻科第3学期授業開始
12日(水)……学生会行事 (予備日：10月19日(水))



年度 22 予定



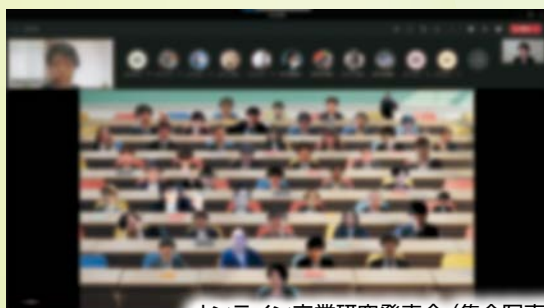
学園祭



クラスマッチ



2学年スキー合宿



オンライン卒業研究発表会 (集合写真)



卒業式

11月

4日(金)……………未交際準備
5日(土)～6日(日)……………未工祭
7日(月)……………未工祭後片付け

12月

1日(木)～7日(水)……………学科1～3年後期中間試験
8日(木)……………専攻科第4学期授業開始
15日(木)……………技術協力会企業ガイダンス
16日(金)……………学生会行事
27日(火)～1月4日(水)……………冬季休業

1月

5日(木)……………授業再開
11日(水)～13日(金)……………学科第2学年スキー合宿研修
12日(木)……………校内一斉試験の日
26日(木)……………専攻科特別研究発表会

2月

2日(木)～3日(金)……………卒業研究発表会
14日(火)～20日(月)……………学年末試験

3月

7日(火)～18日(土)……………臨時休業日
16日(木)～24日(金)……………学科第4学年保護者会
19日(日)……………第57回学科卒業式
第22回専攻科修了式
20日(月)～31日(金)……………学年末休業

寮行事

4月1日(金)～3日(日)……………指導寮生・寮友会合宿研修
4日(月)……………開寮
5日(火)……………入寮式 新入寮生懇談会
歓迎夕食会
5月12日(木)……………寮防災訓練
6月17日(金)～19日(日)……………夏の寮祭
8月13日(土)……………閉寮
9月15日(木)～16日(金)……………寮生保護者会
25日(日)……………開寮
12月27日(火)……………閉寮
1月4日(水)……………開寮
28日(土)～29日(日)……………冬の寮祭
3月7日(火)……………閉寮

学生会長・寮長から新入生へのメッセージ

ご入学おめでとうございます

学生会長 山口 ひより

私は中学校の入学式で、「自律した精神」についての話を聞きました。それは社会で活躍する上で大切なことであると、校長先生が仰っていました。当時の私は気にも留めませんでしたが、今思うと有意義な話であったと感じています。

皆さんは「自立」と「自律」の違いについてご存知でしょうか。「自立」は自分の力だけで物事を行うことで、「自律」は自分で立てた規範に従って正しく行動することです。どちらも大切なことですが、「自立」は大人になれば自然とできることだと私は思います。一方で「自律」は、社会で活躍する以前に、高専生活においても非常に大切なことです。ご存知の通り、高専は自由な校風であることが大きな特徴です。自由とは、良くも悪くも自分で物事を判断しなくてはいけない、ということです。そこで大切なのが「自律」であり、「自律した精神」こそ私たちの目指すべき姿であると考えています。

入学早々、堅苦しい話でごめんなさい。場合によっては「自律した精神」よりも、ジョースター家のような「黄金の精神」が必要な時もあるでしょう。何事も臨機応変に、です。

皆さんのこれからの活躍を楽しみにしています。がんばってね！

とや不安なことがあったら、自分から積極的に相談するようにしてください。「積極的に」と書きましたがこれは学校生活にも当てはまります。

高専という学校は他の高校と違い自由度が非常に高く、自分のやりたいことを自由にやることができます。しかし言い換えてみると自分からやりたいことを見つけなければ無駄に時間を過ごしてしまうことになります。なので、高専ならではの専門的な授業、部活、学校行事などを通して是非、自分のやりたいことを見つけるようにしてください。その本当にやりたいことを突き詰めていけばいずれ、それが将来の夢に繋がっていくと思います。

これから始まる5年間の高専での生活が実りあるものとなるように願っています。

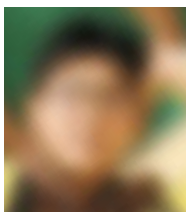
新入生の皆さん、ご入学
おめでとうございます。

女子寮長 大門 双来

長岡高専は、一般の高等学校とは少し変わっていることは皆さんも百も承知で入学されたことでしょう。5年間という時間は、とても長いように思われますが、そこを飽きさせないのが本校のいい意味で特殊な学びのカリキュラムです。一般の高等学校では、時間、服装、髪型などいわゆる校則という制限の中で学校生活が守られていますが、長岡高専は違います！本校は、学びの主役であるあなた自身に、この5年間という自分を高めるための時間の使い方が委ねられているのです。皆さんはどのような高専生活を送りたいですか？

自分を高めるための欲を出し、自分の極めたい道を突き進むには、これ以上無くとも良い環境です。勉強だけではありません、人との関係づくりも重要です。時には、本気でぶつかり合わなければ、本当の意味で、人としての成長も無いと思います。ではそこで何が必要になるかという、協働力だと私は思います。

新入生の皆さんは、今は不安と緊張でいっぱいでしょう。しかし、これから苦楽する仲間と互いに切磋琢磨し、1日も早く良い関係が築け、本校での笑顔あふれる学校生活になることを心より願っています。共に頑張りましょう！



新入生のみなさんへ

高志寮寮長 樋口 剛琉

新入生みなさん、ご入学おめでと
うございます。これから始まる高専と
いう少し変わった環境下での生活に期
待や不安など様々な感情を抱いていることと思います。

特に新入寮生の皆さんは親元を離れての生活となるので不安でいっぱいだと思います。集団生活をやっていけるか…、寮で友達ができるか…などいろんな思いが錯綜しているのではないのでしょうか？ でも安心してください。寮には新入寮生の生活を手助けする先輩がいます。分からないこ



学生会役員紹介

学生会長 物質工学科4年 山口ひより
学生会副会長 機械工学科4年 井上 凌空

総務部	部長	電電3年	金子 千桜
	副部長	機械2年	小澤 優輝
外交部	部長	物質3年	齋藤和可奈
	副部長	物質3年	熊木 七海
広報部	部長	制御2年	伊藤 琢磨
	副部長	環境2年	五十嵐遙久
会計部	部長	制御3年	横田 琉起
	副部長	物質2年	坂上 晴哉
部活動推進支援部	部長	物質3年	阿部 琉星
	副部長	物質2年	今井 龍星

体育委員会	委員長	機械3年	矢嶋 爽生
	副委員長	電電2年	平野 竜成
図書委員会	委員長	制御3年	梅沢 昶平
	副委員長	制御2年	吉川 修一
文化委員会	委員長	機械4年	井上 凌空
	副委員長	物質3年	大野まりも
文化発表会実行委員会	委員長	環境3年	佐藤 紫陽
	副委員長	環境2年	石田 真寛
学園祭実行委員会	委員長	物質4年	山口ひより
	副委員長	機械3年	高橋 陸
整備厚生委員会	委員長	制御3年	山内 達矢
	副委員長	機械4年	谷内 詞哉

学生会役員からのメッセージ

総務部長 電気電子システム工学科3年 金子 千桜

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。
総務部では学生の皆さんにより良い学校生活が送ってもらえるように、年2回の学生総会の準備と運営、評議会の運営などを行っています。学生会のお仕事はとてもやりがいを感じられるものばかりだと思います。学生会に興味のある方は是非足を運んでみてください。
皆さんの5年間の高専での生活が有意義なものとなることを祈っています。

外交部長 物質工学科3年 齋藤 和可奈

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
外交部の仕事は高専交流会に参加することなど他高専と交流することです。昨年度は新型コロナウイルスが流行しあまり仕事がありませんでしたが、興味を持ってくれた人はぜひ外交部へ来てみてください。お待ちしております。

広報部長 電子制御工学科2年 伊藤 琢磨

新入生の皆様ご入学おめでとうございます。
広報部は主に学生さんが必要とする長岡高専の情報の発信などの活動をしています。
新入生の皆さんも一年生から学生会に入ることが可能です！興味がある方はぜひ広報部にいらしてください！
これからの高専生活を応援しています！

会計部長 電子制御工学科3年 横田 琉起

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。
会計部では部活動や委員会、学園祭を始めとする学校行事の予算の決定など、学生の皆様がより充実した学校生活を送れるようにお金の管理を行っています。
皆様が有意義な生活を送れることを祈念しています。

部活動推進支援部長 物質工学科3年 阿部 琉星

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！
部活動推進支援部（部推）では、各部活動ごとの体育館割り当ての作成や活動調査など、主に部活動に関する仕事を行っています。直近のものだと、皆さんに各部の紹介を行う新入生歓迎会の企画なども担当しています。
人数が少ないので、学生会に入ってからすぐに仕事がしたい人はぜひ部推にお越しください！！

体育委員長 機械工学科3年 矢嶋 爽生

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます！！
体育委員会では、体育祭やクラスマッチの準備、及び運営を行っています。これらの行事では、クラスメイトや他学年などと交流ができ、毎年盛り上がっています。
こういった行事では、「自らさまざまなアクション」をおこすことが大切だと考えています。例えば、「自らコミュニケーション」をとることで、友人など新しい人間関係が生まれます。そして、友人などと行事中の「喜び」や「感動」を共有することができ、やがて、高専で過ごした、思い出の1ページになると思います。
新入生のみなさん、「自らさまざまなアクション」をおこして、高専での学校生活を楽しんでください！！

図書委員長 電子制御工学科3年 梅沢 昶平

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！
私たち図書委員会は、学生の皆さんに本に親しんでもら

えるような活動をしています。

主な活動は図書館に入れてほしい本をリクエストできる企画「ブックハンティング」や学園祭での「古本市」の運営、図書館活動のPR冊子「そうだ、図書館行こう」の発行です。
本が好きなあなたも、図書館に行ったことがないあなたも、気軽にご参加ください！

文化委員長 機械工学科4年 井上 凌空

新入生の皆様ご入学おめでとうございます。
文化委員は5月の学生会行事やクリスマス企画などの行事を計画する委員会です。昨年度は文化競技会という行事とクリスマス企画を行いました。今年度も楽しい企画を考え全校生徒に楽しんでもらいたいと考えています。学生会に興味がある方や行事をもっと楽しくしたいと思う方はぜひ学生会文化委員に来てみてください。

文化発表会実行委員長 環境都市工学科3年 佐藤 紫陽

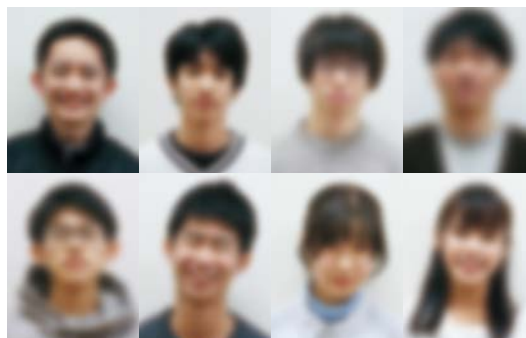
新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます！
文化発表会実行委員会では、毎年夏に関東信越地区の文化部の高専生が集まって日々の活動を紹介し合うという行事を行っています。ここ数年は行われていませんが、他の高専の人との交流ができ、日々の活動の励みにもなる行事となっています。学生会に興味がある方、文化発表会実行委員会でお待ちしております！

学園祭実行委員長 物質工学科4年 山口 ひより

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！
学園祭実行委員は、毎年秋に行われる学園祭の企画運営を行っています。学園祭の他にも楽しいイベントがたくさんあります。ぜひ高専での学生生活を楽しんでください！

整備厚生委員長 電子制御工学科3年 山内 達矢

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。
整備厚生委員会では、大掃除や、長岡市花いっぱいコンクールへの参加など、長岡高専をより過ごしやすい環境にするための活動をしています。
今年度は、感染症対策のために換気の実施を強化したり、手指のアルコール消毒をするように呼びかけるなどの活動も実施していこうと考えています。
自らの力で高専での生活環境を整える活動がしてみたいと思う方は整備厚生委員会の活動に参加してください。
皆さんが、充実した高専生活を送れるように応援しています。



各クラブから一言メッセージ

体育クラブ

陸上競技部

陸上競技部は、現役選手の先生を顧問として活動しています。

陸上に必要な様々な動きを練習に取り入れているので、未経験者の人でも、陸上の面白さに気づき楽しく練習できます。

陸上をやったことがある人、未経験者の人は、ぜひ一度見学に来てください！

たくさんの人が来ることを楽しみにしてます。マネージャーも募集中です。

山岳部

山岳部は年に数回登山をします。昨年度はコロナの影響もあり、あまり登山ができませんでした。今年度は県外の山への登山も考えています。練習はそこまで苦ではないので、登山に興味がある人や先輩と交流したい人はぜひ来てください。

バスケットボール部①

バスケット部は前年度全国高専大会を優勝し今年度からは前年度王者として連覇に向けて精一杯頑張っています！ バスケを楽しんでいる人や興味がある人ぜひきてください。

マネージャー大募集してます！

バレーボール部②

バレー部は元V1リーグ選手の先生を顧問として、その経験を生かしつつ学生からの意見も取り入れながら練習メニューを組んで活動しています。その一例として、タブレットやシャッターゴーグルなどを取り入れた練習などを行っています。高専に入学してから始める学生も多く、初心者も大歓迎です。バレーに興味がある方や体を動かしながら高専生活を送りたい人はぜひ一度見学に来てください。

テニス部

硬式テニス部は、火、水、金、土曜日に、学校のテニスコートで活動しています。毎回出る必要はありません！ 面白い先輩たちとゆるく楽しくテニスしませんか？ 女子部員もいるので、女子の皆さんもぜひ！ 初心者の方でもぜひ！

ソフトテニス部

ソフトテニス部は学校のテニスコートで練習を行っています。1～5年生が学年関係なく明るい雰囲気と共に活動しています。経験者さんも初心者さんも大歓迎です。ぜひ気軽にテニスコートへ！

卓球部

卓球部です。卓球部は、中越地区優勝を目標に上級生や下級生関係なく意見を言い合えるラフで誰もが楽しめる部活となっております。誰でも気軽に見学には是非来てください。

サッカー部

サッカー部では選手権はもちろんそのほかの高校生大会や、4、5年生も参加できる高専大会にも出場しています。また、全国高専大会決勝にも進んだことがあります。

経験者も初心者の人ともサッカー部に入って一緒にサッ

カーしましょう!!

マネージャーも募集中です!!

柔道部

柔道部では、夏の高専大会、全国高専大会に向けて初心者、経験者ともに日々練習に励んでいます。また、花見やスキー合宿など楽しいイベントも沢山あります。是非柔道場にきてみてください！

剣道部

ご入学おめでとうございます。「剣道あるある！ だんだん気合いが意味不明な雄叫びになる。」剣道部は毎週月、水、金曜日に第1体育館奥の剣道場で稽古しています。どなたでも是非体験に来てみてください!!

バドミントン部

バドミントンは火、水、木、土曜の週四日。第二体育館で活動を行っています。

先輩、後輩関係なく楽しく活動を行っています。初心者から経験者どんな方でも気軽に体験に来てください！

スキー部③

スキー部は冬の活動をメインにしています。休みの日はスキー場に行ったり、平日は学校でスキーを履いてのトレーニングもします。スキー検定を取りたい人や初心者も大歓迎です。ぜひスキー部に来てみてください。

ハンドボール部

ハンドボール部は平日学生主体で練習し、休日はOBを含めて練習をしています。中学の頃とは違うスポーツを始めたい人や、楽しく部活動をしたいと思っている人など、初心者大歓迎です！ ぜひ一度体験しに来てください！

水泳部

水泳部では、高専大会と高校生の大会を含む複数の大会に出場しています。水泳に興味があって、選手・マネージャーをやったみたいと思う人は、見学・体験に来てください。新入部員と楽しく泳ぐことを部員一同楽しみにしています。

硬式野球部

硬式野球部は、県大会ベスト8を目標に練習しています。学年関係なくとても仲のいい部活です！

野球がしたい人！ 野球が好き人！ 部員をサポートしたい人！ 高専野球部と一緒に野球をしましょう！ 入部待ってます!!!

ゴルフ部④

ゴルフ部では、週一回のペースで近くのゴルフ場に行き、打ちっぱなしをしています。練習道具一切必要なし！ すぐに無料でゴルフが始められます。ちなみに、私、部長はゴルフ未経験なので誰でも気軽に参加できると思います。ぜひ遊びに来てください！

ダンス部⑤

1年生の皆さんこんにちは。DancingZです。

ダンス部ではK-POPやブレイクダンス、踊ってみたを始め様々なジャンルを練習し文化祭やミニ発表会で披露しています。

ゆる～く楽しく活動したいそのあなた！ ぜひ遊びに来てください！





4



5



6

文化クラブ

吹奏楽部 6

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。吹奏楽部は、定期的に学内でコンサートを開いています。また、大生の方と交流したり、文化祭では大きなステージで演奏することもできます。初心者の方も大歓迎です。音楽に興味のある方は、気軽に部室へお越しください。

美術部

とても自由な部活です！ 水彩画、油絵だけでなく、コンピューターを使った作品や、立体作品を作成する学生もいます。(前年度、共用の液晶ペンタブレットを購入しました！)

してみたい創作がある方、大歓迎です！

写真部

新入生の皆様ご入学おめでとうございます。写真部です。各自で撮影をして楽しむのが主な活動です。また、様々なコンクールへの応募もしています。カメラを持っていないくても大丈夫です。皆さんをお待ちしています！

インターアクトクラブ

インターアクトクラブでは、ボランティア活動や、国際交流を主としています。

今はコロナ禍で活動は未定ですが、活動としては児童養護施設への訪問、留学生との交流会、など様々な活動があります。

人脈が広がったり、気軽に活動に参加できますので、ぜひ検討ください!!

電算機部

電算機部ではゲーム制作や競技プログラミングなど、皆さんがやりたいことなら何でも自由に取り組みます。

技術は力だ！ 第二端末室でお待ちしています！

文芸部

文芸部では部誌「感個鳥」の執筆と配布を主な活動としています。

また、演劇なども行っているので興味のある方は是非見学に来てください。

小説、エッセイ、ポエム、脚本……活字を用いた夢のカタチを一緒に綴ってみませんか？

軽音楽部 7

軽音楽部では、機材の揃った部室で練習ができ、毎年新歓ライブや学園祭等での発表の場があります。音楽を通すときっと素敵な仲間たちと出会えます。音楽大好きな人なら誰でも大歓迎、是非一緒に音楽やりましょう！

ロボティクス部

私たちはNHK高専ロボコン全国大会優勝を目標に活動している部活です。

パソコンを通して充実した高専生活を送ることができません！

モノづくりが好きな人、ロボット未経験の人也大歓迎です!!!

英語部

英語部では、TOEICの勉強や英会話、英語を使ったクイズ等、英語への理解を楽しく深められる活動をしています。各週月曜日に活動をしています。英語が得意な人も、そうでない人も大歓迎です。待ってます！

化学部 8

長岡高専の化学部では専門の先生方の元で自分たちのやりたい実験を行います。また、様々なイベント、大会に参加するなど学外でも広く活動しています。他ではできないような実験を味わいたい人は是非化学部に来てください！

書道部 9

書道部の活動は週1回ほどで、それぞれの展示会に向けて自分の作品を作ります。

大会は少ないですが、その分のびのびと作品を書くことができます。

経験者、初心者の方も大歓迎です。ぜひ見学へお越しください。お待ちしております！

デザイン部

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。デザイン部では、毎年開催されるコンペティション「デザコン」に向けて作品を製作しています。興味のある方は、ぜひ来てみてください。3号館4F実験室で待ってます。

アントレプレナークラブ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！ 将来の進路といえば進学？ 就職？ いや、起業でしょ！ 私達は高専で培った技術と知識で、製品の開発と社会実装を目指し、地域の課題解決やコンテストなどにチャレンジしています。起業やものづくりに興味のある方はぜひアントレへ！

制御システム研究同好会

制御システム研究同好会では、ラジコンなどを改造したり、電子回路を設計・製作したり、マイコンやロボットプログラミングを行ったりと、各自テーマを自由に設定し活動しています。是非一度見学に来てください！

模型同好会

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。模型同好会では、プラモデル、鉄道模型などの製作に日々取り組んでいます。部内のコンペティションや、文化祭での展示などを目標に活動しています。興味のある方は、ぜひ一度見学に来てみてください。



7



8



9

悠久限りなく、高い志と清く和を持つ者達の学びの舎

本校には、高志寮・清花寮・悠和寮という3つの寮があります。最も歴史が古いのが高志寮、その次に女子学生数の増加に伴い建設された清花寮、そして悠和寮（国際寮）は昨年度竣工したばかりの建物です。

全国51校の国立高専のうち本校を含む国際交流が盛んな17校の高専に対して、同じ建築仕様である国際寮の建設が認められ、今年1月に開寮しました。国際寮の建設に伴い、愛称を決める為、昨年9月に全学生・教職員に募りました。その後、国際寮ワーキンググループで応募のあった愛称案について検討しました。この検討結果を踏まえ、以下の構成員による国際寮名称検討会議の場において、考案者の名前を伏せて審議することになりました。構成員は以下の通りです：寮務主事、学生会長、男女寮長、国際交流推進センター長、地球ラボ室長、留学生代表（1名）、外国人教員（1名）の8名で、オブザーバーは、総務主事、教務主事、学生主事、学生課長、寮務係長、企画係長の6名です。この国際寮名称検討会議での最終審議の結果、悠和寮という愛称が付けられました。名付けの親になった方は、当時の学生課長である桑原透さんです。

悠和寮のネーミングの由来ですが、ここ悠久山の地で日本

人・留学生が融和することを願い、それぞれ1文字をとって名付けたそうです。蒼紫神社を中心に本校、長岡大学、悠久山球場が面するこの悠久山（公園）は、毎年桜の開花時期に多くの人で賑わいます。悠久山の名前の由来を調べたところ、天明元年（1781）に蒼紫神社の竣工の祝典で、忠精公が儒教の経書の四書の一つである「中庸」の第二十五章の最期の句、「博厚配地、高明配天、悠久無疆」の悠久無疆（ゆうきゅうむぎょう）からとってつけられたとのことです。悠久無疆とは、昔から未来まで限りなく続くことを意味します。

今年8月末からは老朽化に伴う清花寮の改築工事が予定されています。また今年度からは長岡市内の学生でも国際交流活動に積極的な学生は、入寮の申込が出来るようになりました。2年経ってしまいに続く感染禍の中、留学が困難であっても自ら望めば寮や学校で留学生との国際交流・異文化体験が可能です。

本校の学生寮は約60年の歴史がありますが、この学生寮が昔から未来まで限りなく続き、そこで高い志を持つ寮生が出身国の隔てなく、清く融和し、互いに学びあいを深める場所となっていくことを願うばかりです。

（寮務主事 市村 勝己）



AI・IoT・ロボットを使いこなす それがAIR Techエンジニア

「Society5.0」という言葉を聞いたことがあるでしょうか？これまでに人類は生活スタイルの変化や科学技術の進歩により、狩猟社会（Society 1.0）→農耕社会（Society 2.0）→工業社会（Society 3.0）→情報社会（Society 4.0）と大きく発展してきましたが、これに続く新たな社会を指すものが「Society5.0」です。Society 5.0では、人工知能（AI）により、必要な情報が必要な時に提供されるようになるといわれています。また、IoT（Internet of Things）で全ての人とモノがつながり、様々な知識や情報が共有され、ロボットや自動走行車などの技術で、少子高齢化、地方の過疎化、

貧富の格差といった様々な課題を解決することを目指しています。つまり、これからの技術者に求められるのは、今までにない新たな価値を生み出し、課題や困難を克服することです。これらの柱となるAI・IoT・RT（ロボットテクノロジー）の次世代技術の頭文字をとりAIR Technologyと名付け、AIR（空気）のような当たり前の知識・技術として使いこなすことができる次世代AIR Tech エンジニアの育成を目指すのが長岡高専のAIR Techエンジニア育成プログラムです。

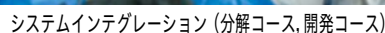
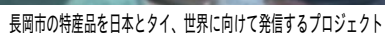
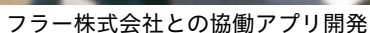
国内でもこれら次世代技術が重要視されており、内閣府・文部科学省・経済産業省の3府省が連携し、各大学・高等

長岡高専ではこの認定プログラムの設立に先駆け、AIR Techを身に着けるためにAIリテラシー・IoTリテラシーを学科によらず低学年から教えています。「AIRルーム」と呼んでいる教室には、AIの中でも広く実用化されている「画像分類」を取り扱うことが可能なAI用ワークステーションを45台設置し、1年生のうちから実際に自分の手でAIモデルを作っていく講義を実践しています。また、2・3年生ではセンサやマイコンといったIoTデバイスに必要なものとそれらの組み立て方、実際の動作の仕方を学習できる教材とカリキュラムを用意し、IoTデバイスがどんな場面で使えるのかを体験を通して深く考えることも行います。さらにプレラが活動や5年生で行う卒業研究・専攻科で行う特別研究では、ロボットやドローンとAI・

そうして培った自由で柔軟な発想力と技術力を組み合わせ、
「AI ってこうやって使えるんだな」「IoT ってここでも使えそうだな」「ロボットはこう使うと便利そうだな」と学生自身の発想を引き出していきたくて考えています。これからの社会でAI・IoT・RT が当たり前になったときに“自分には使えない”とあきらめるのではなく、紙飛行機を折るような感覚で「ちょっと作ってみよう」と気軽に試すことができるような挑戦的なマインドを持ち、さらに高度かつ実用可能な成果の創出のための“ものづくりのスキル”を発揮することを期待しています。

そこで、プレラボ（Pre-Laboratory）制度は、低学年から研究活動を活発に行える機会を提供しています。活動テーマは各科の教職員から提案され学生の興味を惹きつけ

(システムデザイン・イノベーションセンター
センター長 陽田 修)



コロナ禍により様々な制約がある中で、学生は様々な学会や大会に参加して受賞・入賞を果たしました。その中の一部を、本校Webサイト記事から紹介します。記事名の後ろにある年月日で記事は掲載されていますので、興味がございましたら本校Webサイトから記事全文や写真をご覧ください。



本校Webサイト
QRコード

- 1 本校専攻科生が日本材料学会第2回生体・医療材料部門委員会の研究講演会において優秀講演発表賞を受賞しました。(2021.04.07)
- 2 DCON2021本選に出場しました！(2021.04.22)
- 3 本校学生が国際会議(EM-NANO)で「Best Student Poster Award」を受賞(2021.07.02)
- 4 むつみ会主催「外国人による日本語スピーチコンテスト」で長岡市長賞受賞！(2021.10.05)
- 5 SDGs2021 高校生ソーシャル・アイデアコンテストのビジネス部門で最優秀賞を本校学生が受賞しました！(2021.10.08)
- 6 本校プレラボにて制作した動画が新潟県文化祭2021に掲載されました！(2021.10.27)
- 7 柔道部 令和3年度全国高専体育大会柔道競技参加・個人3位入賞(2021.11.06)
- 8 高専ロボコン2021関東甲信越大会「超絶機巧(すごロボ)」に出場しました(2021.11.09)
- 9 バスケットボール部男子、全国高専大会 優勝!!(2021.12.01)
- ソフトテニス部 全国高等専門学校
- 10 校体育大会ソフトテニス競技 結果報告(2021.12.07)
- 和算倶楽部がオリジナル算額を長岡市三島の根立寺に奉納(2021.12.21)
- 水泳部 全国高専大会 総合3位入賞(2021.12.22)
- 第11回新潟県化学インターハイ
- 13 総合優勝！(2022.01.21)
- 本校学生が新大全国書初大会で新潟日報社賞を受賞(2022.02.09)



高志台消息

令和4年3月31日付

現職名	氏名	異動内容
校長	原田 信弘	定年退職
環境都市工学科教授	宮腰 和弘	定年退職
物質工学科准教授	河本 給美	配置換(沖縄工業高等専門学校へ)
電気電子システム工学科准教授(クロスポイントメント制)	玉山 泰宏	雇用期間満了退職(長岡技術科学大学准教授)
電気電子システム工学科准教授(クロスポイントメント制)	渡部 康平	雇用期間満了退職(長岡技術科学大学准教授)
一般教育科嘱託教授	松永 茂樹	再雇用期間満了退職
物質工学科嘱託教授	坂井 俊彦	再雇用期間満了退職
学生課長	桑原 透	辞職(新潟大学人文社会系事務部総務課長)
総務課課長補佐(総務企画担当)	江口 昌男	辞職(同日付新潟大学にて定年退職)
総務課企画係長	榎並 岳士	辞職(新潟大学学務部教務課学校教員研修係長)
学生課課長補佐(教務担当)	堀 圭司	定年退職

令和4年4月1日付

異動前職名等	異動内容	氏名	異動後職名
釧路工業高等専門学校長	配置換	小林 幸夫	校長
(新規)	採用	根本 栄一	一般教育科准教授
(新規)	採用	増田 寿枝	一般教育科特命助教
新潟大学学務部学生支援課専門員	採用(転入)	丸山 隆行	学生課長
(新規)	採用	遠藤 一太	総務課総務・企画係
学生課課長補佐(教務担当)	再雇用	堀 圭司	学生課教務入試係・事務支援職員

令和4年度第1学年入学選抜実施報告

令和4年度第1学年入学選抜は、本校を検査会場に推薦選抜及び一般選抜を実施しました。今年度の志願者は合わせて266名となり、志願倍率は定員200名に対し、1.3倍となりました。

優秀な学生の獲得に向けて、今年度もオープンキャンパス、入試説明会及び学校訪問等、県内の中学生に向けた本校の入試PRに一層力を入れて行きます。

令和4年度入学選抜では、推薦選抜、一般選抜合わせて207名の合格者のうち、所定の入学手続きを行った204名に入学を許可しました。

- 《推薦選抜》 令和4年1月15日に推薦選抜を実施しました。80名を募集人員としているところに166名が志願しました。推薦書、調査書、面接による選抜を行った結果、80名を合格とし、1月21日に合格発表を行いました。
- 《一般選抜、帰国子女特別選抜》 令和4年2月13日に一般選抜(理科、英語、数学、社会、国語の5教科の学力検査)を実施しました。120名を募集人員としているところに186名が志願しました。
- 選抜の結果、合計125名を合格とし、2月18日に合格発表を行いました。
- 《一般選抜(追試験)》 新型コロナウイルス等の感染症等を理由とし、一般選抜を受験できなかった受験生を対象に一般選抜(追試験)を令和4年2月27日に実施しました。選抜の結果、合計2名を合格とし、3月4日に合格発表を行いました。

《全体》

学科名	入学 定員	推薦		一般		合計		倍率
		志願 者数	合格 者数	志願 者数	合格 者数	志願 者数	合格 者数	
機械工学科	40	30	16	34	25	50	41	1.3
電気電子システム工学科	40	32	16	35	26	51	42	1.3
電子制御工学科	40	44	16	50	26	66	42	1.7
物質工学科	40	29	16	31	25	47	41	1.2
環境都市工学科	40	31	16	36	25	52	41	1.3
合計	200	166	80	186	127	266	207	1.3
(参考)令和3年度	200	171	80	184	125	264	205	1.3

※一般の志願者数は推薦で合格とならなかった者の人数(86名)を含みます。

※志願者数は第一志望学科の人数です。

※一般の合格者数は、本試験・追試験の結果をあわせた最終的に合格した学科の人数です。(一般選抜について、本校は第3志望学科まで出願を認めています。)

※倍率は入学定員に対して算出しています。